



第1回イギリス映画鑑賞会

入場無料

■日 時：2025年1月24日(金) 18:00 開場/18:30 開演 (21:00頃終演予定)

■会 場：あじびホール

(福岡市博多区下川端町3-1 福岡アジア美術館8階／TEL 092-263-1100)

■入 場 料：入場無料/先着100名様

※事前申込は不要です。直接会場へお越しください。なお、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。

※やむを得ず、急遽上映作品の変更や鑑賞会を中止にする場合がございます。

第1回上映作品

『炎のランナー Chariots of Fire』

(1981年 124分 英語/日本語字幕)

監督／ヒュー・ハドソン

脚本／コリン・ウェランド

製作／デヴィッド・パットナム

製作総指揮／ジェイク・エバーツ、ドディ・アルファイド

音楽／ヴァンゲリス

撮影／デヴィッド・ワトキン

編集／テリー・ローリングス

出演／ベン・クロス、イアン・チャールソン、イアン・ホルム、ナイジェル・ヘイパース

第54回アカデミー賞／作品賞 衣裳デザイン賞 脚本賞 作曲賞

第35回英国アカデミー賞／作品賞 助演男優賞 イアン・ホルム 衣裳デザイン賞 ミレーナ・カノネロ

福岡日英協会、第1回の映画会です。上映作品は過去から現代までのイギリスで創られた英国映画を観ていきたいと思います。

今回は、丁度100年前に行われた1924年のパリオリンピックの陸上男子100mと400mに出場した英国の二人の若者とその仲間達との友情や差別、そして神への信仰など、今、世界が抱えている問題をスポーツを軸に描いていきます。映画的脚色は加えていますが、実話の物語です。

1919年、ユダヤ系イギリス人、ハロルド・エイブラハムスがケンブリッジ大学に入学するが、周囲からはユダヤ人ということで潜在的な差別と偏見を受けており、足の速い彼は陸上競技にのめり込む。スコットランドには、牧師の家に生まれたエリック・リデルがいた。彼はラグビーで名を馳せていて、大会に出場する際は、伝道スピーチも併せて行われた。全ては神の為なのだ。

1923年、陸上競技でパリオリンピックに二人は出場することが決まる。オープニングとラスト、エジンバラのセントアンドリュースの砂浜を走る選手達のバックに流れるヴァンゲリスのテーマ曲「タイトルズ」は最高です。お楽しみください。

(解説 湯越 勘一)

《お問合せ先》 福岡日英協会 事務局 渡・本村・清家

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-3-6 西日本シティ銀行内

TEL: 092-476-2155 / FAX: 092-476-2634

E-mail: fjbs.event@castle.ocn.ne.jp